

U-12サッカーリーグ2019熊本 実施について

【熊本県の実施基本形態】

- ・県内5支部毎に、原則として5チームずつの生活圏内リーグを登録チーム数に合わせて編成する。
- ・複数エントリーを推奨し、各生活圏内リーグの参加チーム数が5の倍数になるようにする。
(リーグ戦の複数エントリーのチーム内での編成は、ステージ毎にチーム内で入れ替え可能。
但し、全日本少年大会のエントリーは、別途大会前に編成する。)
- ・年度途中からの新規チームの参入は原則として認めない。
(各生活圏内リーグで参加チーム数の調整が可能な場合は認めることもある。)
- ・原則として5チームリーグ(×数リーグ)を1ステージとして、5月～9月までに最低4ステージ実施する。
(1ステージに各チーム4試合消化×4ステージ=年間16試合消化)
- ・1ステージは、原則として実施月の第1土曜日と第3土曜日に分けて、各チーム2試合ずつ(計4試合)消化。
※下記実施例を参照(JFAの方針による→1日で2試合まで、土日連戦の場合は1日1試合ずつ)
- ・1ステージ終了後に、上位リーグ下位2チームと下位リーグ上位2チームを入れ替えて次ステージを実施する。
- ・**年度当初のスタート時のリーグ編成は、新人戦等の結果を反映させて、各生活圏内リーグで決定する。**
- ・10月に順位決定戦(入れ替え対象チームのみ)を行い、年間最終順位を確定する。また、最上位リーグ1・2・3位 および最下位リーグ3・4・5位、その他中位リーグ3位チームによる交流戦(順位無関係)を行う
- ・8人制で実施。(JFA8人制競技規則による。)
- ・試合時間は、15分-3分-15分
- ・1人審判制。(各チーム帯同審判による。)
- * 審判は、一人制で対戦チーム相互(前後半で交代)で担当する。

【実施例】

	A	B	C	D	E		第1土曜日	第3土曜日
A		①	⑥	⑨	③	9:30	①A-B	⑥A-C
B	①		④	⑦	⑩	10:10	②C-D	⑦B-D
C	⑥	④		②	⑧	10:50	③A-E	⑧C-E
D	⑨	⑦	②		⑤	11:30	④B-C	⑨A-D
E	③	⑩	⑧	⑤		12:10	⑤D-E	⑩B-E

- ※県内5支部及び各地区、合同地区内で、生活圏内リーグを編成する。
- ※生活圏内リーグ=5チームリーグ×数リーグ →チーム数に応じて5の倍数で編成する。

【編成例】 ※地域の実情により5の倍数で編成する。

- 県北支部→荒尾・玉名・鹿本リーグ、菊阿支部→菊池Ⅰ・Ⅱリーグ、阿蘇リーグ、熊本市支部→熊本市Ⅰ・ⅡⅢ・Ⅳリーグ、県央支部→上益城リーグ、宇土・下益城リーグ、宇城市リーグ、天草Ⅰ・Ⅱリーグ、
- 県南支部→八代Ⅰ・Ⅱリーグ、水俣芦北リーグ、人吉球磨リーグ
- ※上位リーグ下位2チームと下位リーグ上位2チームを、次ステージは入れ替えて実施する。
- ※10月に前ステージの結果を受けて入れ替え対象となったチームの順位決定戦を行い年間最終順位を確定する。
(前ステージの 上位リーグ4位×下位リーグ2位 / 上位リーグ5位×下位リーグ1位)
また、最上位リーグ1・2・3位および最下位リーグ3・4・5位、その他中位リーグ3位チームによる交流戦(順位無関係)を行う。